

2016
6
No. 151

しゃっきー



しゃっきーは厚岸町社協のシンボルキャラクター名です。

平成27年度事業報告と決算報告 地域社会の福祉課題解決に 向けて活動を推進

■平成28年度介護職員初任者研修の受講者を募集します

■福祉のまちづくりは皆さんの会費に支えられています

■ボランティア通信「なかよし」
「大規模災害発生後に設置される
災害ボランティアセンター」ほか

5月12日、ユニット入所者の皆さんと毎年恒例となった花見外出。



平成27年度事業報告と決算報告

地域社会の福祉課題解決に向けて活動を推進

本会評議員会が、5月26日、社会福祉センターで開かれ、平成27年度事業報告と決算報告が承認されました。その内容を公表します。

事業報告

少子高齢化が急速に進展する中、経済情勢や雇用環境の変化、地域社会や家族形態の変化を背景に、社会的孤立の問題や地域コミュニティの脆弱化、権利擁護の推進といった新たな福祉課題・生活課題が多様化、深刻化しています。

支援制度施行や介護保険制度改正にはじまり、社会福祉法人改革など、社会福祉の制度が大きく変化した1年でありました。

加えて、危惧される地震・津波をはじめ、自然災害に対する災害時支援の体制づくりや制度の狭間に置かれていた人々への支援など、既存の制度やサービスだけでは対応することが難しくなっています。

このような状況の中、その解決には、現在の制度化されている福祉サービスの更なる充実・発展や柔軟な運用、それを維持していくための安定した財源の確保と、社会福祉関係者や地域住民、ボランティアなどが担い手として、相互の連携・協働できる体制整備が必要です。

これらを踏まえ、厚岸町社会福祉協議会は、地域福祉の中核的な組織として、

これまで積み上げてきた地域の相互活動によるネットワークを生かし、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていけることを基本目標に、地域住民や社会福祉関係者がお互いに協力して、地域社会の福祉課題の解決に取り組む活動を推進しました。

社会福祉協議会を取り巻く環境も、生活困窮者自立

社会福祉協議会を、厚岸町

法人在宅事業

1 法人本部事業

(1) 法人運営事業

理事会・評議員会等の開催

理事会／年5回、評議員会／年4回、定期監査／年4

回 部会・委員会の開催

総務・地域部会／年3回、市民児童生部会／年2回、福祉相談所運営委員会／年2回、ボランティアセンター運営委員会／年2回、苦情解決第三者委員会／年1回

内部委員会の開催

社協職員衛生委員会／年1回、福祉サービス検討委員会／年1回、感染対策委員会(在宅)／年1回、広報委員会／年5回

福祉団体等への助成

厚岸町遺族会【7万円】
広報活動

社協だより／年6回、社協ミニだより／年6回、事業PRチラシ／年9回、ホームページ更新(随時)

(2) 福祉推進事業

厚岸町地域支えあいネットワーク会議

会議の開催／年1回
緊急情報キット「かけはし」配布(更新)事業

梅香自治会、白浜自治会、山の手自治会、光栄自治会、尾幌自治会、宮園東部自治会、真栄中央自治会、住の江自治会、松葉町自治会【実施地区／9地区、設置件数／382件】



たすけあいチーム助成事業

港町自治会、梅香自治会、
宮園鉄北自治会、宮園東部
自治会、住の江自治会、上
尾幌自治会、山の手自治会、
尾幌自治会【8地区/助成
総額20万円】

地域福祉懇談会(ワークショップ)

〔湖北地区〕開催日/10月
29日・11月5日、場所/あ
みか21、参加者数/延49名
〔湖南地区〕実施日/10月
30日・11月6日、場所/社
会福祉センター、参加者数
/延60名

地域福祉研修会

開催日/2月28日、場所/
社会福祉センター、内容/
①講義「今、求められる権
利擁護の進め方」(講師:
成年後見制度) (講師:
東京大学大学院特任専門職
員 東啓二氏) ②行政報告

「厚岸町と成年後見制度」
(報告者:地域包括支援セン
ター 森村佳太氏)、参加者
/103名

サロン活動への取り組み支援

(場所提供)梅香いきいきサ
ロン(レク指導)山の手ふれ

あいサロン、上尾幌いきい
きサロン、宮園東部サロン、
太田老人クラブ定例会
ふらっとニコニコ広場20
15

実施日/8月2日、場所/
社会福祉センター駐車場ほ
か、内容/①ステージ企画
(鼓魂絆纏、厚岸町吹奏楽団)

②体験の広場(おりがみ、レ
クリエーション、カラオケ
講座、段ボール迷路)④ふれ
あいの店(軽食、生産品販売
、牛乳無料配布)⑤福祉
ブース(IP告知端末、うみ
えもん撮影、共同募金、福
祉用具、福祉相談)、参加者
/250名

ふれあい会食会

ひとり暮らし高齢者などの
交流の場(月1回)、参加延
べ人数/163名



赤い羽根チャリティーパー クゴルフ大会

実施日/9月27日、場所/
宮園運動公園パークゴルフ
場、協賛・協力/厚岸漁業
協同組合、釧路太田農業協
同組合、厚岸パークゴルフ
協会、参加者/50名、募金
額/5万1千991円

チャリティービアパーティー
実施日/9月7日、場所/
社会福祉センター、参加者
/332名、収益/51万8
千067円



厚岸町障害者(児)ふれあい
フェスティバル「こう福祉
21」への支援・協力
実施日/11月15日、場所/
社会福祉センター、参加者
/484名

(3)福祉サービス利用援助事 業

日常生活自立支援事業
人員配置/自立支援専門員
(職員)2名、生活支援員(個
人登録)4名、相談・問合せ
件数/16件、契約件数/6
件、解約件数/1件

(4)ボランティアセンター運 営事業

地域ボランティア活動等の
発掘・推進
ボランティア数/個人登録
19名、団体登録8団体

ボランティア養成講座
実施日/3月19日、場所/
社会福祉センター、内容/
講義「発達障がい基礎知
識と活動に役立つ対応方法」
(講師:釧路地域生活支援セ
ンター 今江礼央奈氏)、参
加者25名

災害ボランティアへの取組
み(災害時炊き出し訓練)
実施協力/尾幌防火クラブ、
トライベツ自治会、住の江
自治会、梅香自治会、山の
手自治会、松葉町自治会、
宮園丘陵自治会、真栄中央
自治会、真栄西自治会、太

田自治会、上尾幌自治会、
門静自治会



災害ボランティアセンター
推進連絡会
会議の開催/年2回
ファミリースポーツ事業
会員状況/依頼会員23名、
提供会員10名、両方会員2
名、活動件数/年313件
説明会(依頼会員対象)/年
11回、講習会(提供・両方会
員対象)/年1回、交流会
(全会員対象)/年2回

ボランティア愛ランド北海
道2015 inねむろの参加
実施日/9月20日、場所/
根室市総合文化会館、参加
者/8名
ボランティア情報誌の発行

なかよし(社協だより・社協ミニだより併載)／年12回
回数(片道換算)／延1千457回

学校教育との連携(「福祉の学習」出前講座)

実施日／11月4日・2月12日、学習プログラム／高齢者疑似体験・車いす体験、対象／厚岸小学校5年生19名・同校6年生22名

(5)生活福祉資金貸付事業

取扱資金／①生活福祉資金(低所得者・障害者・高齢者世帯支援)②総合支援資金(就労支援)③臨時特例つなぎ資金

貸付件数(償還中含む)／14件うち新規0件

(6)低所得者資金貸付事業

貸付援助のおける生活向上と生活意欲の助長促進
貸付件数(償還中含む)／8件うち新規6件

2 受託事業

(1)外出支援サービス事業

福祉車両による病院等への送迎
運行日数／216日、利用

回数(片道換算)／延1千457回

(2)福祉バス運行管理事業

福祉バス「あやめ号」の運行管理
運行日数／126日、利用人数／延2千175名



(3)福祉相談事業

地区相談所／民生委員宅常時設置、中央福祉相談所／隔月1回、無料法律相談／年3回

(4)介護予防普及啓発事業

元気いきいき教室(※4期間6回で計24回)
第1回(湖南)延132名
第2回(湖北)延101名

第3回(湖南)延102名
第4回(湖北)延112名

(5)ハートコール事業

テレビ電話を活用した高齢者とボランティアの定期的なコミュニケーション
利用対象者／12名、コール回数／年420回、ボランティア数／4名

3 訪問介護サービス事業

(1)訪問介護事業

介護保険制度による訪問介護サービスの提供

【要介護認定別利用状況】

要支援1[112名]
要支援2[157名]
要介護1[324名]
要介護2[283名]
要介護3[152名]
要介護4[82名]
要介護5[53名]

(2)障害福祉サービス

障害者の自立支援を目的とした訪問介護サービスの提供

【居宅介護】利用時間／延744時間

【重度訪問介護】利用時間／延341時間

(3)生活管理指導員派遣事業

介護保険非該当高齢者への援助(ヘルパー派遣)
利用時間／延216時間

4 居宅介護支援事業

(1)居宅介護支援事業

介護保険制度の各種サービス利用の際の介護サービス計画書(ケアプラン)の作成、相談業務

【要介護認定別利用状況】

要支援1[139名]
要支援2[159名]
要介護1[497名]
要介護2[413名]
要介護3[271名]
要介護4[102名]
要介護5[59名]

施設通所介護事業

1 施設介護サービス事業

(1)特別養護老人ホーム心楽園(介護老人福祉施設)
介護保険制度による施設介

護サービス(多床室)の提供

【利用状況】別表1のとおり
各種行事・イベントの実施
行事・イベント数／年26回

(2)地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
介護保険制度による施設介護サービス(ユニット)の提供

【利用状況】別表2のとおり
各種行事・イベントの実施
行事・イベント数／年28回

(3)短期入所生活介護事業

介護保険制度による短期入所生活介護サービスの提供

【要介護認定別利用状況】

要支援1[0名]
要支援2[21名]
要介護1[287名]
要介護2[1029名]
要介護3[2065名]
要介護4[1627名]
要介護5[451名]

(4)障害福祉サービス事業

障害者の自立支援を目的とした短期入所サービスの提供
区分認定5／対象者1名

【別表1】特別養護老人ホーム心和園(多床室)の利用状況

月別	要介護3	要介護4	要介護5	計	稼働率
4月	90名	502名	492名	1,084名	72.3%
5月	97名	532名	572名	1,201名	77.5%
6月	115名	589名	686名	1,390名	92.6%
7月	93名	631名	665名	1,389名	88.4%
8月	108名	608名	622名	1,338名	86.3%
9月	107名	536名	600名	1,243名	82.9%
10月	124名	497名	670名	1,291名	83.3%
11月	120名	500名	629名	1,249名	83.3%
12月	134名	520名	625名	1,279名	82.5%
1月	186名	465名	594名	1,245名	80.3%
2月	187名	522名	529名	1,238名	85.4%
3月	256名	617名	599名	1,472名	95.0%
計	1,617名	6,519名	7,283名	15,419名	(平均 84.2%)

【別表2】特別養護老人ホーム心和園(地域密着型・ユニット)の利用状況

月別	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	稼働率
4月	0名	254名	181名	60名	495名	91.7%
5月	31名	251名	186名	59名	527名	94.4%
6月	30名	270名	180名	46名	526名	97.4%
7月	62名	229名	172名	62名	525名	94.1%
8月	62名	279名	142名	62名	545名	97.7%
9月	60名	270名	135名	60名	525名	97.2%
10月	62名	257名	140名	62名	521名	93.4%
11月	60名	265名	139名	60名	524名	97.0%
12月	62名	278名	125名	62名	527名	94.4%
1月	62名	260名	142名	62名	526名	94.3%
2月	58名	219名	145名	58名	480名	92.0%
3月	62名	278名	152名	62名	554名	99.3%
計	611名	3,110名	1,839名	715名	6,275名	(平均 95.2%)

【別表3】在宅老人デイサービスセンターの利用状況

月別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4月	53名	102名	124名	227名	106名	23名	4名	639名
5月	44名	108名	135名	227名	104名	28名	4名	650名
6月	50名	91名	150名	212名	101名	25名	5名	634名
7月	46名	88名	149名	224名	98名	23名	4名	632名
8月	47名	74名	138名	206名	80名	17名	4名	566名
9月	47名	71名	133名	185名	71名	18名	2名	527名
10月	52名	81名	136名	176名	66名	20名	2名	533名
11月	44名	65名	136名	167名	64名	18名	4名	498名
12月	43名	58名	157名	191名	49名	19名	3名	520名
1月	32名	41名	137名	126名	57名	39名	1名	433名
2月	30名	54名	166名	151名	81名	49名	4名	535名
3月	37名	62名	190名	161名	94名	52名	5名	601名
計	525名	895名	1,751名	2,253名	971名	331名	42名	6,768名

(5)生活管理指導短期宿泊事業

空き部屋において短期間の宿泊、生活指導及び体調管理を行う(※利用実績なし)

1施設介護サービス事業

(1)通所介護事業

デイサービスにおいて介護保険制度による介護サービスの提供

【利用状況】別表3のとおり

各種行事・イベントの実施
行事・イベント数/年21回

(2)訪問入浴介護事業

介護保険制度による訪問入浴サービスの提供

【要介護認定別利用状況】

要介護2「19名」
要介護3「32名」
要介護4「4名」

(3)生きがい活動支援通所事業

介護保険制度外による入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供
利用回数/延378回

(4)配食サービス事業

65歳以上のひとり・夫婦世帯を対象に食事を配達
利用回数/延781回



(5)身体障害者デイサービス
障害者を対象に入浴・食事・創作活動等のサービスを提供
利用回数/延74回

社会福祉センター事業

貸館利用状況
利用件数/708件、利用者数/1万5千779名
(※役場湖南地区出張所・情報館分館利用者を除く。)
施設整備状況
10万円以上の施設整備/消防用設備取替(誘導灯・自動火災報知設備、屋外配管洗浄工事、受水槽フット弁交換、消防用設備取替(誘導灯・蓄電池))

決算の概要

社協の予算は、社会福祉法人会計基準に基づき、「資金収支計算書」「事業活動収支計算書」「貸借対照表」の財務諸表に加え、付属明細書と財産目録で作成します。今回は、紙面の都合上、

資金収支決算書のみを掲載します。

資金収支計算書は、「お金が増えたかどうか？」など、一定期間(会計年度)の資金の増減をあらわす計算書で、社協の予算はこの計算書に基づき作成されています。この計算書からは「予算どおりの資金運用ができたか」、「最終的なお金の残高」などを確認することができます。

資金収支計算書から

資金収支計算書から資金状況を見ると、通常の事業活動における収入・支出を計上した「事業活動による収支」では、収入計が4億9千111万円、主なものは、介護保険事業収入が85

%を占め、町補助金等の經常費補助金収益で8%、となつています。支出計が4億9千306万円、主なものは、人件費で74%を占め、事業費で15%、事

務費で11%となつています。収支差額は、マイナス195万円で、資金不足が生じています。固定資産や借入金などの収入・支出を計上した「設備整備等による収支」の収支差額も、マイナス1千045万円で、資金不足が生じ、「その他の活動

による収支」の中の積立資金の取崩しなどを行つています。当期資金収支差額は、マイナス172万円となり、前年度からの前期末支払資金高を活用し資金不足を補い、当年度の最終的な資金高である当期末支払資金残高は、7千458万円

となりました。このほかの事業活動収支計算書と財産目録は、決算資料としてホームページに掲載するので、そちらからご覧ください。(※検索ワードに、「厚岸町社会福祉協議会」と打って検索してください。)

資金収支計算書

(自)平成27年 4月 1日(至)平成28年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	2,581,000	2,589,500	△ 8,500
	寄附金収入	670,000	666,775	3,225
	經常經常補助金収入	40,229,000	40,229,455	△ 455
	助成金収入	344,000	344,000	0
	共同募金配分金収入	1,444,000	1,444,989	△ 989
	受託金収入	14,020,000	14,041,202	△ 21,202
	貸付事業収入	1,000,000	433,000	567,000
	事業収入	7,156,000	7,174,927	△ 18,927
	介護保険事業収入	413,357,000	416,421,902	△ 3,064,902
	障害福祉サービス等事業収入	4,774,000	4,820,230	△ 46,230
	借入金利息補助金収入	918,000	917,797	203
	受取利息配当金収入	16,000	17,564	△ 1,564
	その他の収入	1,952,000	2,011,543	△ 59,543
事業活動収入計(1)	488,461,000	491,112,884	△ 2,651,884	
支出				
人件費支出	368,118,000	366,520,532	1,597,468	
事業費支出	74,158,000	71,706,292	2,451,708	
事務費支出	54,312,000	52,545,277	1,766,723	
貸付事業支出	1,000,000	265,000	735,000	
助成金支出	370,000	270,000	100,000	
負担金支出	375,000	374,670	330	
支払利息支出	918,000	917,797	203	
その他の支出	469,000	467,990	1,010	
事業活動支出計(2)	499,720,000	493,067,558	6,652,442	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 11,259,000	△ 1,954,674	△ 9,304,326	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	10,350,000	10,350,000	0
	施設整備等寄附金収入	129,000	129,500	△ 500
	施設整備等収入計(4)	10,479,000	10,479,500	△ 500
	支出			
設備資金借入金元金償還支出	7,630,000	7,630,000	0	
固定資産取得支出	8,793,000	8,791,890	1,110	
ファイナンス・リース債務の返済支出	4,517,000	4,515,120	1,880	
施設整備等支出計(5)	20,940,000	20,937,010	2,990	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 10,461,000	△ 10,457,510	△ 3,490	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	12,622,000	12,620,570	1,430
	その他の活動による収入	4,714,000	4,712,040	1,960
	その他の活動収入計(7)	17,336,000	17,332,610	3,390
	支出			
積立資産支出	100,000	66,013	33,987	
その他の活動による支出	6,601,000	6,582,720	18,280	
その他の活動支出計(8)	6,701,000	6,648,733	52,267	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,635,000	10,683,877	△ 48,877	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 11,085,000	△ 1,728,307	△ 9,356,693	
前期末支払資金残高(11)	76,317,000	76,317,229	△ 229	
当期末支払資金残高(10)+(11)	65,232,000	74,588,922	△ 9,356,922	



平成28年度 介護職員初任者研修の 受講者を募集します

■近年、高齢社会化が急速に進む中で、介護職員の需要は、日に日に高まっております。介護の有資格者への求人が、福祉施設やヘルパー事業所、デイサービスセンター等から求められています。

■今回、社協で募集する「介護職員初任者研修」は平成25年まで、介護職の入門的資格であった「ホームヘルパー2級」から名称変更されたもので、当初ヘルパー業務を念頭に置いていたカリキュラムを施設介護等にも応用させたものとなっています。

■「介護職員初任者研修」は介護資格の中で、学歴等の受講制限もなく、最も短期間で取得が可能な介護の資格となっています。また、学生や仕事をされている方々も受講しやすい夜間の開講を行います。

■介護の仕事に興味をもち、持っている方や高校生、既に

■研修概要

① 受講期間	平成28年7月4日から11月9日まで
② 対象者	厚岸町にお住まいの16歳以上の方
③ 受講料	35,000円(テキスト料等含む) ※納入後の受講料の返金はいたしません。
④ 申込方法	社会福祉協議会窓口にて、所定の申込用紙に必要事項を記入し申し込みください。(本人確認のため運転免許証又は健康保険証をお持ちください。)
⑤ 募集期間	平成28年6月6日から6月17日まで
⑥ 受講定員	14名(申込者が7名に満たない場合は中止となります。)
⑦ 受講決定	申込者が定員を超えた場合は抽選により決定します。
⑧ 研修内容	○総時間数 130時間 ○研修時間 主に午後6時～9時 ○開催場所【講義】 社会福祉センター 保健福祉総合センター(あみか21) 【実習】 特別養護老人ホーム心和園 在宅老人デイサービスセンター
⑨ 研修修了	すべてのカリキュラムが終了後、修了試験にて60点以上の合格者に対し修了証書を交付します。

介護の仕事に就いているが、スキルアップを図りたい無資格の方、家族に介護が必要を高めたい方等に受講をお勧めします。

■問い合わせ

☎ 52-7752
社協 総務地域課

福祉のまちづくりは皆さんの会費に支えられています

社協では、さまざまな地域福祉活動を展開していますが、その財源は公的な補助金・受託金とともに、会費や共同募金など住民の皆さんの協力に支えられています。



社協の会費制度

社協の会費には、一般会員会費と特別会員会費の2種類があります。(表1)

一般会費は、一世帯ごとの「住民会費制」で、町民皆さんが「社協の構成員」という仕組みを意味しています。特別会員は、個人、企業、団体などに、一般会員とは別に会費をいただき、財政面で福祉活動に支援いただいております。

27年度の会費報告

■一般会員会費

すべての自治会で、世帯数に応じた依頼額どおりの会費をいただきました。

■特別会員会費【企業・団体等】

▽1号会員(五〇〇〇円)

Rスタジオ(株)／秋田歯科医院／厚岸漁業協同組合／厚岸町森林組合／厚岸プロパ(株)／厚岸湊石油(株)／厚岸木材工業協同組合／池田治税理士事務所／磯田元気水産(株)／医療法人厚浜会うえだ歯科医院／医療法人社団田中医院／運上船舶工業(有)／遠藤プリントショップ／大崎金物店／帯広日産自動車(株)／日産厚岸店／貝鮮炭焼大厚岸／北村商店／吉祥寺／釧路太田農業協同組合／釧路トヨペット(株)厚岸

店／栗林電機(株)／工房るうぶ／小林板金(株)／酒井商店／桜亭／さくらハイヤー(株)／ささき乳販／燦来守・Q&Q／司法書士赤堀彰治事務所／真栄木材(株)／菅原亮司法書士事務所／鈴木旅館／セブンイレブン厚岸白浜店／第一水道工業(株)厚岸営業所／大地みらい信用金庫厚岸支店／大地みらい信用金庫松葉町支店／太平洋設備(株)厚岸営業所／タイヤセ(株)厚岸営業所／田崎土建(株)／土井木材(株)／東岸寺道東建設工業(株)／肉屋さくち／はまストア／浜野テント工業／藤田車輛整備工場／北海道マツダ販売(株)厚

岸店／法華寺／堀建設(有)／纏鮭／マル勢影本工業(株)／丸弘水産(株)／三ツ輪ベントス(株)厚岸工場／村川タイヤ商会／山崎土建(有)／山本菓子店／(株)厚岸調剤薬局／(株)あら川菓子司／(株)協和建設工業所／(株)近海食品／(株)サカイ／(株)佐藤工業／(株)大宝グループ／(株)スロットパーク／(株)丹野商店／(株)徳田薬局／(株)ナリテツ／(株)西口電機商会／(株)福原厚岸店／(株)ホンダオート厚岸／(株)前田食品工場／(株)丸一タバタ／(株)マルトク／(株)宮川時計電器店／(株)宮原組／(株)厚岸自動車工業／(株)厚岸製函／(株)厚岸清掃社／(株)厚岸マイカーセンター／(株)池田経営サービス／(株)大場土木／(株)オービス／(株)なかがわ／(株)久保自工／(株)佐々木工務店／(株)大厚運輸／(株)中田採石工業／(株)平良木新聞店／(株)ミナミヤ

▽2号会員(三〇〇〇円)

NPO法人のんき村／あきた生花店／厚岸自動車整備センター(株)／厚岸地区砕石

表1 社協の会費(平成27年度)

会費区分	会員数	会費(年)	摘要
一般会員会費 (1世帯500円)	3,343世帯	1,671,500円	自治会単位に取りまとめ
特別会員会費	1号会員(5,000円)	110件	550,000円
	2号会員(3,000円)	68件	204,000円
	3号会員(2,000円)	44件	88,000円
	4号会員(1,000円)	76件	76,000円
計	298件	918,000円	個人、企業団体などから
計		2,589,500円	

事業協同組合／厚岸味覚タミナル・コンキリエ／一般社団法人地域福祉未来創造社／小笠原工務店／川端金物(株)／けらサービス／小松物(株)／高橋電気管理事務所／トヨタカローラ釧路(株)厚岸店／中村開発(株)／中村

小児歯科クリニック／ネット
 ットヨタ 釧路(株)厚岸店／ベ
 スト 電器 厚岸店／ホドノ／
 三浦自動車整備工場／やす
 き塗装／(株)五味石油／(株)マ
 リン プラザさかの／(有)浅野
 石油／(有)厚岸印刷／(有)厚岸
 海産／(有)厚岸自販／(有)サン
 ケイ

東／尾張清一／葛西松子／
 桂川実／久保田真次／小島
 信夫／斎藤章道／佐々木暢
 彦／佐々木亮子／佐田靖彦
 ／佐藤淳一／菅原昭夫／杉
 田尚美／高橋政一／高橋敏
 晴／滝川敦善／竹田敏夫／
 常谷智晴／土肥正彦／富谷
 芳幸／中井勝之／中川孝之
 ／中屋敦／平元香織／風呂
 谷一三／星川雅美／堀守／
 松見弘文／三栗民子／湊谷
 政弘／南谷健

會田昭人／秋田裕子／曙勇
 司／阿部章子／石澤隆／石
 嶋弘毅／石嶋裕司／伊東章
 ／稲井賢治／梅本和法／江
 上圭／大澤雅己／大下義孝
 ／小笠原鉄雄／柿崎史裕／
 柏木由起子／金澤一弘／金
 橋隆治／金谷広行／亀井曜
 子／河合宏美／久保田湖子
 ／熊崎農夫博／車塚洋／小
 池裕子／古賀栄哲／小林彰
 ／小林莊司／小林真利子／
 櫻庭康江／佐々木裕行／佐
 藤弘幸／佐藤誉裕／佐藤め
 ぐみ／澤田達利／渋谷辰生
 ／清水勝信／清水琴美／菅
 原雪子／杉本裕樹／鈴木雅
 史／高瀬順一／高橋由紀子
 ／千葉隆行／塚田敦子／出
 越秀／中川公彦／中田修子
 ／中田岳史／中野絹恵／中
 村明美／西谷内純一／萩尾
 貴／花田亜由子／平下哲也
 ／福田伊三男／藤本曜大／
 布施丈弘／太刀野修／星野
 英明／堀幸人／本川明子／
 本庄将之／本間恵子／本間
 直人／本間美和／三浦博哉
 ／三上勇／三上昌樹／水野
 博嘉／宮川知香／諸井公／
 山城美奈子／山田佳廣／山
 本美由紀／余西弘希

■特別会費【個人】

▽1号会費(五〇〇〇円)

朝日芳規／朝日芳史／安達
 由圃／上田幹夫／江幡満／
 大沼隆／大野繁嗣／柿崎多
 佳子／久保一將／小池文一
 郎／西條俊介／斎藤章彦／
 齊藤健一／富澤泰／奈尾和
 哉／中野美津男／延原実／
 野呂達雄／馬場光男／宮原
 文憲／山本隆／若狭純子／
 若狭靖

▽2号会費(二〇〇〇円)

阿部やよい／五十嵐愉美／
 稲垣聡／今村敏信／遠田恵
 子／大澤喜久江／亀井泰／
 川越一寿／倉部潤子／佐藤
 喜代子／佐藤智恵子／佐藤
 英樹／佐藤康彦／佐藤竜子
 ／鈴木康史／高橋俊彦／武
 山悟／田崎清克／田崎剛／
 千葉孝俊／堤康夫／中尾利
 都子／鍋田明美／沼里幸一
 ／早川知記／福地玲子／布
 施英治／古川俊英／堀部誠
 ／本川直己／真里谷隆／三
 浦克宏／水上拓／毛利達也
 ／山崎晋爾／山根綾子／吉
 田經子／四戸岸毅／米内山
 紘輝／渡部貴志

▽4号会費(一〇〇〇円)

本美由紀／余西弘希

『ふらっとニコニコ広場2016』開催します

社協では、人々が集いイベントを行うことで、
 町民同士または障がいの有無や年齢にとらわれず
 交流できる場として、ふらっとニコニコ広場20
 16を開催します。

今年で5回目を迎えるこのイベントは、ステー
 ジ企画として町内で活動する各クラブの演奏披露
 や、町内障がい者作業所の生産品販売、軽食コー
 ナーや縁日コーナーなど、子どもから高齢者まで
 楽しめる内容となっています。家族や友人をお誘
 いの上、ぜひ社会福祉センターにお出てください。



[上] 昨年のふらっとニコニコ広場。
 天気も良くてたくさんの皆さんに参加
 いただきました。

- 日 時 平成28年7月24日(日)
 10:30~14:00まで
- 場 所 社会福祉センター駐車場、大ホール他

在宅老人デイサービスセンター 「夏祭り」のボランティア募集

デイサービスセンターでは、毎年、利用者の皆さんに夏の雰囲気を楽しんでいただきたいと「夏祭り」を開催しています。

この「夏祭り」を通じて、デイサービスセンターを地域に密着したサービスとして町民の皆さんと一緒に参加していただきたく、ボランティアを募集いたします。

今年は、7月11日から15日までの開催となりますが、

期間中の縁日や屋台コーナーのスタッフとしてお手伝いを願います。詳細は下記のとおりですので、協力いただける方、興味をお持ちの方は、お問い合わせください。

皆さんの参加をお待ちしております。



[上] 綿あめを作るボランティアスタッフ。
美味しいと好評でした（昨年の様子）

■日 時

7月11日(月)～15日(金)
午後2時～4時(2時間程度)

※一部日程の参加も可能

※開始前に打合せあり

■協力内容

利用者の案内、物品並列、会場設営、屋台・縁日コーナーの手伝い

■受付期日

7月6日(水)まで

■その他

- ①現地集合・解散
- ②用意したハッピーの着用
- ③申込みの時、「氏名」、「電話番号」、「協力できる日」を聞き取り

■連絡先

厚岸町ボランティアセンター
厚岸町梅香2丁目1番地
(担当：杉本)
電話 52-7752



厚岸町共同募金委員会からのお知らせ

平成28年熊本地震の 義援金を募集します

厚岸町共同募金委員会では、熊本地震義援金の募金箱を、社協窓口に設置しています。

皆さんから寄せられた義援金は、厚岸町共同募金委員会から北海道共同募金会を通して、熊本県共同募金会、日本赤十字社熊本県支部、熊本県等で構成される義援金配分委員会での決定により、全額が被災者への見舞金として配分されます。

皆さんのあたたかいご支援をよろしく願います。

■受付期日

平成28年6月30日(木)まで

■その他

この義援金は、これまでの各種災害の発生にあたっての義援金の取扱いと同様、税制上の優遇措置対象となることができます。希望する場合は、寄付者の氏名、住所等をお伝えください。

■問い合わせ先

厚岸町共同募金委員会事務局(担当：杉本)
厚岸町梅香2丁目1番地
TEL 52-7752 FAX 52-6044

なかよし

厚岸町ボランティアセンター
088-1115 厚岸町梅香2丁目1番地
TEL 0153-52-7752
FAX 0153-52-6044

大規模災害発生後に設置される 災害ボランティアセンター

設置編

平成28年4月14日、熊本県熊本地方内陸を震源とした震度7の地震が発生し、熊本県並びに大分県に人的被害をはじめ、家屋の倒壊等の災害が発生しました。

また、4月16日に震度7の本震が発生し、更に甚大な被害を及ぼしました。

もし釧路地方で同じ規模の地震が発生した場合に設置される災害ボランティアセンターについて、今月号から数回に分けて、紹介いたします。

■災害ボランティアセンターは どんな場合に設置されるの？

(1) 設置目的

被災者・被災地の一日も早い復興を行うため、町のボランティア活動を効率的に展開することを目的とします。

(2) 設置基準

大規模災害発生後、ボランティア活動の可能性が考えられる場合、厚岸町（町災害対策本部）と協議しながら設置します。

(3) 設置場所

社会福祉センターを基本としていますが、被害状況により使

用できない場合は、宮園丘陵地区集会所への設置を想定しています。

(4) 主な活動内容

- ・ボランティアの受入
 - ・情報の収集、伝達
 - ・ボランティアニーズの把握
 - ・ボランティア活動の斡旋
- 例) 炊き出し、災害救援活動、高齢者・障がい者等の介護、屋内外の清掃、家具の移動、瓦礫の撤去、清掃作業、災害応急対策物資や資材の輸送及び配分、テントや車中泊の方への声かけなど

災害ボランティア活動を始めるにあたって

■ボランティアとして活動を行うにはどんなことが必要？

(1) 活動を始める前に…

災害発生後、数日経過するとボランティアの受入が始まります。災害ボランティアセンターに登録し、ボランティア活動が始まりますが、その際に保険への加入が必要になります。

(2) 保険の加入手続き

保険に加入されていない場合は、ボランティア活動保険天災プラン（430円～）に加入します。

■ボランティアの支援を受けるには？

(1) 被災状況を確認

災害ボランティアセンターに支援を依頼する前に、家屋の状況や被災状況などを確認してください。

なお、倒壊等の危険がある場合は、決して屋内に入らないでください。

(2) 支援・活動協力の依頼

災害ボランティアセンターに電話・FAX・来所で連絡ください。

スタッフが聞き取りを行いま



すので、個人情報、被災状況、どんな支援活動を必要とするのか説明ください。

次回はスタッフの業務内容の紹介を予定しています。



編集後記

■気がつけば、あっという間に一年の折り返しを迎えています。新年の抱負を自分なりに考えて「〇〇したい」「〇〇を頑張る」と残り半分を有効活用していき、目標を達成できるよう頑張っていきたいと思います。(井口)

■昨年4月、ドキドキしながら迎えた初出勤から1年が経ちました。この一年、町内いくつかの自治会や老人クラブなどにお邪魔させていただき、レクリエーションなど通じて沢山の繋がりができました。まだここへ来て1年ですが、声を掛けられる事も多くなり、嬉しい気持ちで一杯です。これからも初心と笑顔を忘れず、皆さんの力になれるよう頑張ります。(柏木)

厚岸町社協広報誌

しゃっきー

2016. 6/No. 151

【編集】 広報委員会(以下、委員)
 奈尾 和哉 五十嵐愉美
 米内山紘輝 大澤 雅己
 杉本 裕樹 井口 新一
 柏木由起子 小笠原晶子

社会福祉法人

厚岸町社会福祉協議会

〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地

厚岸町社会福祉センター内

TEL 0153-52-7752

FAX 0153-52-6044

mail info@akkeshishakyo.or.jp

お知らせ情報

TEL 52-7752 FAX 52-6044

福祉中央相談所

民生委員が無料で福祉相談に応じます。秘密は守られますので安心して相談ください。

■日時 / 7月26日(火) 13:30 ~ 15:00

■場所 / 社会福祉センター1A会議室

■相談員 / 民生委員 (中野・星・保木)

■問い合わせ / 社協総務地域課 52-7752

車いす・福祉用具貸出

帰郷や旅行などが多くなる季節になりました。「一時的に借りたい」といった場合に活用ください。

■貸出場所 / 社会福祉センター

■費用 / 無料

■その他 / 事前に問い合わせがあればスムーズに貸し出しできます。

■貸出備品 / 車いす、入浴用介護用品ほか

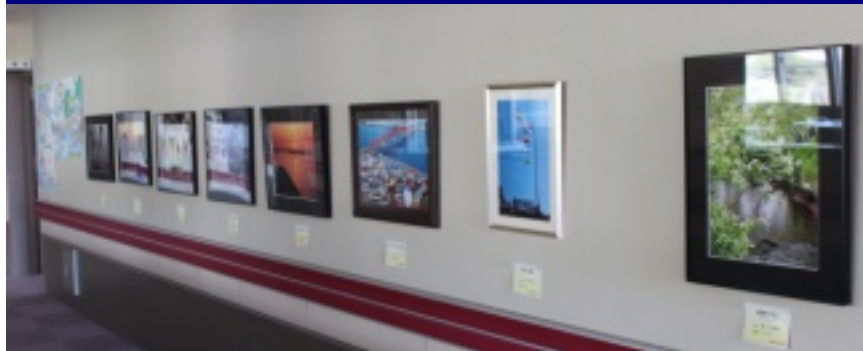
寄付・寄贈ありがとうございます (3月~5月)

[敬称略]

【寄付金】 ▼特別寄付 / 岩城俊也 3,300円 [法人運営に] (匿名) 1,360円 [法人運営に]

【寄贈品】 ▼法人本部 / 佐藤巖~おもちゃ、大利智代美~階段ガード、高橋克巳~ジュニアシート ▼心和園 / 長谷川洋~古布、郵便局厚岸部会局長婦人会~ティッシュペーパー、大門順一~リハビリパンツ、北本千恵子~古布、美容協会厚岸支部~ティッシュペーパー

社協の出来事 (心和園にて)



心和園で写真展示

特別養護老人ホーム心和園では、町内で活動されている映像集団「光風」の協力により、園内の写真展示を行っています。

5月から展示をはじめ、現在はきれいな桜や厚岸の街並みの写真を飾っています。

今後は、利用者の皆さんやご家族に楽しんでいただけるように、季節ごとに写真の入れ替えを予定しています。



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。